

『思い思いの若者たち』

## 昔の夜間中学は面白かった（前編）

法人理事 布袋 太三

前号の夜間中学生の話の頃は、世間の暮らし向きとしてはみんなたしかに貧しかった。すでに学生だった私も、当然ながら決して裕福とは言えなかった。私も友人も、学生食堂でライスと味噌汁だけで食いつなぐ日が続いて、下宿は「三畳一間」で「風呂無し共同便所」が相場だった。私たちは複数のバイトでなんとかしのいでいた。

尤も、バイト帰りの赤坂の TBS 前の広場には夜半というのに派手な外車を乗りまわす、いかにも金持ちそうな若者たちがたむろしていたから、やはりあの頃も社会は不公平に満ち満ちていたということだ。

さて、今回は夜間中学で出会った教師や生徒についてももう少し触れてみようと思う。あとき私は W 大教育研究会の「夜間中学研究」のフィールド・ワークに迷いなく荒川九中を選んだ。ここはいろいろな意味で典型的な夜間中学であったし、それにここには伝説の夜間中学教師と言われた、塚原雄太という教師がいた。私はかなり前から塚原には会いたいと思っていた。塚原の風貌はモッサリとした中年教師だったが、生徒へのちょっとした声かけの仕方や、生徒にやや長めにしゃべらせる手法などは思わず膝を打ちたくるほどに絶妙であった。それに授業展開のメリハリもグループ討論の盛り上げ方も、手を替え品を替え、着想が毎回斬新でとにかく面白いのだ。（続く）

※紙面の都合により、続きは次号 Vol.31「昔の夜間中学は面白かった（後編）」へ



## 編集後記

オリンピックが始まりました。フランスと日本の時差をこんなに感じたのは初めてじゃないかと思いつつ、真夜中にテレビ観戦しています。最近本屋で買った、原田マハの『リポルバー』という小説もパリが舞台になっていますが、読み始めると夢中になるぐらいおもしろく、しばらくはオリンピックと小説で睡眠不足になりそうです。

地本裕子



Heart & Heart  
2024年8月 Vol.30

【発行】  
認定特定非営利活動法人ハートツリー  
【発行者】松下泰子  
【住所】和歌山県田辺市高雄 1 丁目 3 番 27 号  
【TEL・FAX】0739-33-7850  
【E-mail】info@heart-tree.org  
【HP】https://heart-tree.org



2024  
Aug.  
Vol.30

# Heart & Heart

認定特定非営利活動法人 ハートツリー  
https://heart-tree.org



## 暑中お見舞い申し上げます



理事長 松下泰子

危険な暑さが続く今日この頃ですが、皆様お元気でいらっしゃいますでしょうか。6月の総会が終わり、今年度も順調に各事業の活動が進んでおります。この夏を乗り切ると後期に入りますが、ハートツリーでは、新たな取り組みを行おうとしています。今回、「はまゆうロータリークラブ」様のご厚意により学習支援「ひなた塾」に対しまして、不登校生徒を対象としたパソコン講座を開催することとなりました。この講座は、学校へ行けないことによってパソコンのスキル等が得られず今後の社会的ハンディに繋がらないように、また、将来様々な生き方の選択肢を広げるために支援するものです。

「TETAU 事業協同組合」様に講師を依頼し、10 回講座「はじめてのドローンとプログラミング教室（仮称）」を実施します。小型のドローンを使って、楽しくプログラミングや動画などを学ぶ予定です。来年度からは、通常の学習支援の一環として週 1 回ペースで不登校生徒のためのパソコン教室を行っていきたく考えています。

「はまゆうロータリークラブ」様からはパソコンや講師料等をご寄付いただき、皆様方のご寄付の中からはドローンを購入したいと考えております。

皆様方には日頃から様々な形で大変お世話になっておりますが、今後ともご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 寄附のお願い



**子ども・若者支援で、未来を守る。**

**寄附という社会投資には、社会リターンがあります。**

子どもや若者を支援すること、それは私たちの未来を守ることに繋がっていきます。ハートツリーは、子どもの未来に繋がる支援と、若者の持続的な社会参加と社会的自立のための支援を提供しています。ぜひ私たちに、皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

詳細は、ハートツリー HP または、リーフレットをご覧ください。